

# 2026年度データ サイエンスコース 履修ガイダンス

岡 夏樹



<https://okana2ki.github.io/>

# Oka Natsuki - 岡 夏樹

Welcome! ようこそ  
(このサイトは、生成AIで作成しました)

Home ホーム

About Me 私について

Contact 問い合わせ

## このスライド



スライド「データサイエンスコース履修ガイダンス2025」  
スライド「ITリーダー塾：G検定ガイダンス2025」



### みんなの生成AI研究所

みんなが生成AIを使いこなせて人生を楽しめる社会をめざします



### みんなの生成AIワークショップ

「生成AI+デザイン思考」による課題解決をチームで体験

実践経済  データサイエンス  スポーツマネジ

月	火

① | 科目: 数量的処理



### 経営学部 履修登録検討用フォーム

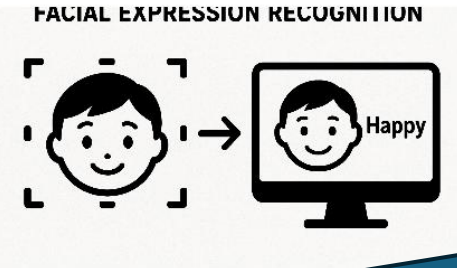
2026年度1年次生用 (β版) |

### 経営学科 履修登録支援チャットボット

2026年度1年次生用



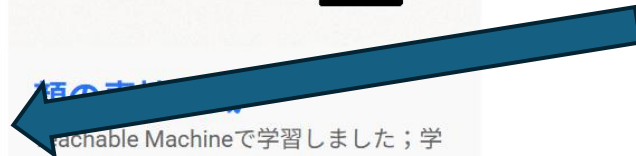
### エコノデータサイエンス学科 履修登録支援チャットボット



種々の...  
achable Machineで学習しました；学習データはFER-2013の一部を使用



## 履修登録に役立つ



# 卒業資格

- 総合教育科目から 36 単位以上
- 経営学部専門教育科目から 100 単位以上
- すべての必修科目
  - 1年生では、「**情報処理応用**」「**経営学総論A・B**」「**情報倫理**」「**進路研究演習 1**」
- 決められた単位数以上の選択必修科目
  - 日本語理解 A（国語総合）、日本語理解 B（散文読解）、英語基礎 A（初級英文法）、英語基礎 B（長文読解）、数量的処理 A（基礎数学）、数量的処理 B（判断推理） **から2科目4単位以上**
  - **統計学 I・II、基礎数学 I・II、プログラミング基礎 I・II、プログラミング演習 I・II（2年次）から2科目4単位以上**

# コース修了認定（コース修了しなくても卒業はできる）

- 選択必修科目8科目から6科目以上（12単位以上）
  - 「**統計学Ⅰ・Ⅱ**」、「**基礎数学Ⅰ・Ⅱ**」、「**プログラミング基礎Ⅰ・Ⅱ**」、「**プログラミング演習Ⅰ・Ⅱ（2年次）**」
- コース選択科目18科目から8科目以上（16単位以上）
  - 「マーケティング論A」、「経営シミュレーション」、「経営情報論Ⅰ・Ⅱ」、「アルゴリズム論」、「データベース」、「マルチメディア」、「情報通信ネットワーク」、「**データサイエンス入門（1年次）**」、「データサイエンス演習」、「多変量解析」、「実践人工知能」、「社会調査法」、「データマイニング」、「ビッグデータ解析」、「時系列解析」、「機械学習」、「モデル化とシミュレーション」

# コース修了を目指す意義

- データサイエンスコースを選び、コース修了認定のための科目を履修することは、データサイエンス・AI・IT系への就職に有利に働き、就職後も仕事に役立つだろう（結果としてコース修了要件を満たさない場合であっても）

# 履修制限

- 年間49 単位以内

# 補足説明 1 : 選択必修科目

- **選択必修科目「統計学」「基礎数学」「プログラミング基礎」「プログラミング演習」は、AI・データサイエンスの基礎になる最重要科目（1年生向けの6科目は、すべて履修登録して下さい）**
- 選択必修科目は、卒業要件とコース修了要件の両方に含まれている（混乱しないように）
- （参考）数学・統計学が苦手でも、プログラミング関係／AI関係でできる仕事はある
- （参考）プログラミングは、生成AIに手伝ってもらえるので、プログラミング基礎／演習についていけなくても、あきらめなくてよい（岡担当の授業では生成AI支援でプログラミング）；生成AIの登場で、プログラミングで勉強すべきことが大きく変化

## 補足説明 2 : 総合教育科目中の推奨科目

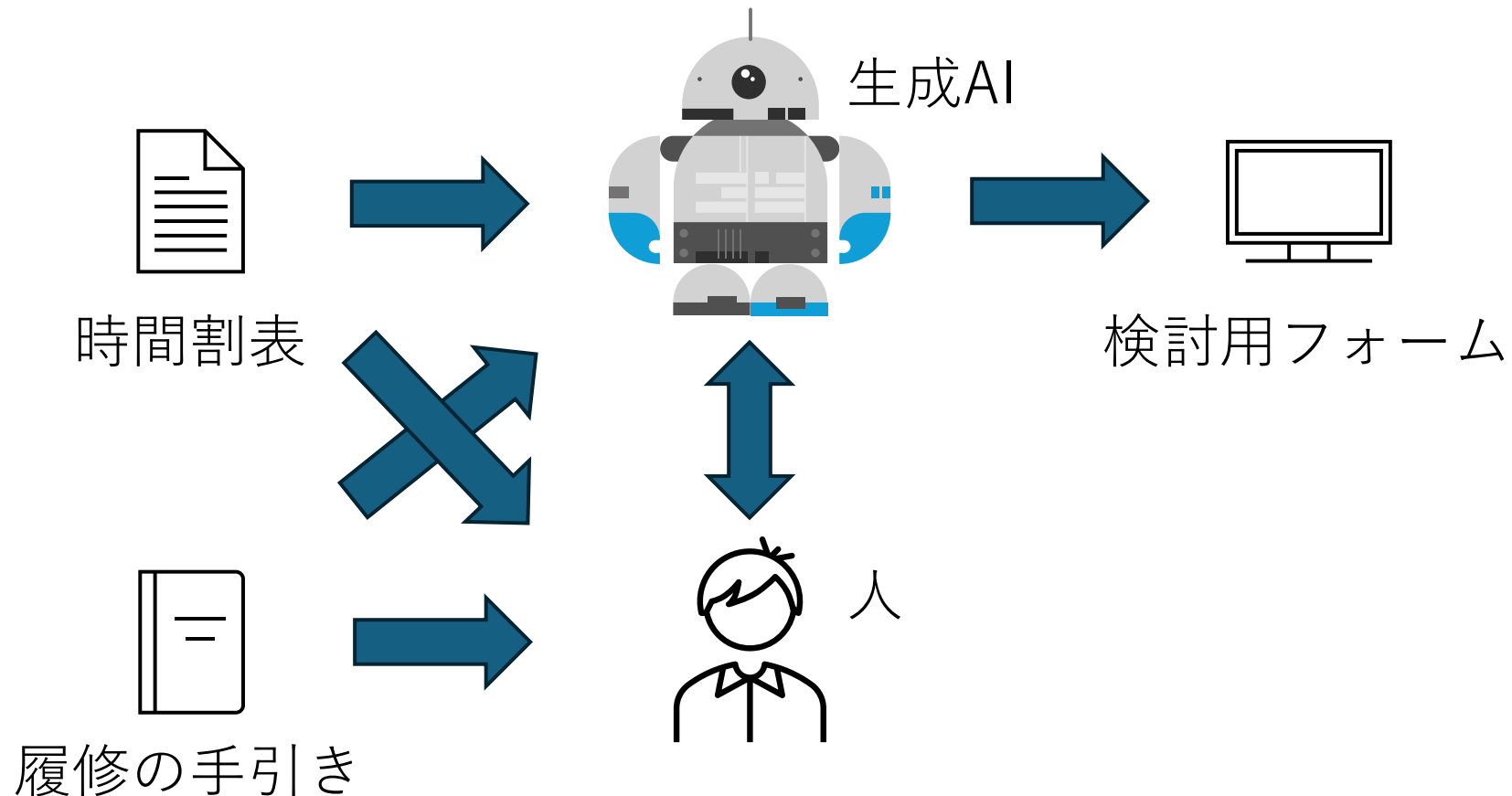
- 「日本語理解」 : 日本語力はすべての基礎 ; 生成AIへの入出力も日本語 (言葉でどう伝えるかが使いこなしの鍵)
- 「人間と倫理」「人間と教育」「人間と心理」 : AIに関連する内容を含む (担当教員が変わり授業内容も変化しているので、来年度は推奨科目を見直す可能性あり)
- 「コンピュータ概論」 : コンピュータについての知識はAI・データサイエンスの基礎の1つだが、経営学部向けの内容となっており、AI・データサイエンスの基礎としてのコンピュータ概論ではないため、推奨にとどめた

# 数学ステップアップ講座（昨年度の情報）

- 課題答案から受講した方がよいか判断します
- 中学数学に不安がある学生→数学ステップアップ講座（土肥）
- 中学数学は大丈夫な学生→数学ステップアップ講座（大迫）で高校数学を中心に学習
- 中学数学がさっぱりできない人以外は1年生の間に「基礎数学Ⅰ・Ⅱ」を履修
- 8日?に大学メールで受講を推奨するクラスを連絡するが、履修登録では各自の判断を優先してもらいたい（中学数学が大丈夫な場合は、「みんなの生成AIワークショップ」に参加する判断をしてもよいとのこと。数学とAIのどちらを優先して学びたいかという判断になりますね）
- 初回の4月9日（木）4限（3号館2階の情報数学塾室）での話し合いの結果クラスを変更するかもしれない

# 履修登録検討用フォーム

- 必修科目などを分かりやすく表示
- 登録上の主要な制約（全部ではありません）を自動チェック



# 履修登録支援チャットボット

- ChatGPTをカスタマイズできるGPTsを使用
- 「履修の手引き」を読み込ませてあり、それに基づいて回答；回答内容が「履修の手引き」の何ページのどの項目に記されているか明示するよう指示
- 手引きに記載されていないことについては、「履修の手引きに書かれていないため回答できない」と言うように指示
- とはいえ、生成AIは事実とは異なることを生成する場合がありますので、公式の手引きで必ず確認して下さい

# みんなの生成AIワークショップ

- 「生成AI+デザイン思考」による課題解決をチームで体験
- チャットボットの構築やチェックフォームの自動生成を自分でやってみたい人（他にもいろいろなテーマあります）は、ぜひ、参加を！
- 毎週木曜14:00-17:00開催；5203教室
  - 残念なことに14:00-14:40はCナビと重なっています
  - 14:50-16:20は数学ステップアップ講座と重なっています
  - 16:30-17:00だけ参加も可能（通しで参加も可能）
- 初回4月9日は変則的に13:10開始で、今年参加される企業の方との交流；15:00から教授会のためワークショップは休憩；16:30から再開できると思います
- 初回を含め今後の予定は、HP（上記リンク）に掲載

# なぜ今、生成AIを学ぶべきか？

## 今後の主要動向：（AIが仕事を奪うのではなく）

## AIを使えない人がAIを使える人に置き換えられる

- 今後、様々な職能においてAIを使えない人が、それぞれの職能でAIを使ってより生産性を上げたり、より質の高い成果を出せる人に置き換えられていく
- 生成AIの急速な発展により、それぞれの職能の人がこれまでITエンジニアに依頼してきたこと（ソフトウェア開発）が自分でできるようになりつつある
- ××エンジニアという新たな職種（それぞれの職務が分かった上で必要なソフトの開発もできる）：営業・マーケティング・広告宣伝エンジニア、人事・採用エンジニア、財務・経理エンジニア、総務・法務エンジニア、企画・戦略エンジニア、カスタマーサポートエンジニア、購買・資材エンジニア、等